

【研究概要】

術前採血検査（WBC, 血小板数値, CRP, ESR, D—ダイマー）および培養検査と病理検査, 画像検査（単純X線, CT検査, MRI, 骨シンチやSPECTシンチなど）, 関節液所見や臨床経過などより診断を行ない, MSIS基準による境界領域および遅発性感染に伴うインプラントゆるみなどが疑われる場合は, 補助的診断として遺伝子検査による診断を行う。